

**【公表】事業所における自己評価総括表**

事業所名	児童ルームたっちキッズ小郡（東棟）			
保護者評価実施期間	令和 8年 12月 1日～令和 8年 12月 15日			
保護者評価有効回答数	対象者数	25名	回答者数	22名
従業者評価実施期間	令和 8年 12月 1日～令和 8年 12月 15日			
従業者評価有効回答数	対象者数	7名	回答者数	7名
総括表作成日	令和 8年 2月 1日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・拡充を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に 行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・経験豊富なスタッフが在籍している。	・保育士や児童指導員など療育経験のあるスタッフを可能な限り配置している	・より専門性を高めていくため、研修会や会議を行い、事業所の質を高めていく。
2	・集団トレーニング（聴覚トレーニング・ビジョントレーニング）やその他の療育活動など、個々のレベルに合わせた内容で療育を行っている。	・定期的に職員間で話し合いの場を設け、個々のレベルに合わせた内容を検討している。	・内容の見直しを行いながら取り組んでいく。
3	・スタッフ間の情報共有を意識して行っている。	・毎朝、朝礼を実施し療育内容や支援の方針など話し合いの場を設けている。また申し送りノートを活用し、周知したい情報共有をするようにしている	・意見等出しやすい環境設定をし、様々な視点から支援できる体制を整えていく。また、必要に応じてケース会議を実施していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組みや 工夫が必要な点等
1	・保護者同士の交流の機会が少ない。	・まだ開所して保護者交流会の開催ができていない。	・今後、保護者交流会を開催し、保護者同士も交流できる内容等を検討していく。
2	・地域交流の機会が少ない。	・まだ開所して間もないため。	・地域のイベントなどを把握し、参加できそうなものなど、状況に応じながら積極的に参加していく。
3	・STの訓練が行えていない。	・現在、STの配置ができていない。	・今後配置を検討し、希望者への訓練を実施していく。